



ペラ州ビドーの「日本・マレーシア友好の森」での植樹活動

海外でもたくさんの皆さまと つながり広がる植樹活動

マレーシアで1,200名のボランティアの方々と
未来への想いを一つに12,000本の植樹を実施

(公財)イオン環境財団とイオンマレーシアは、5月20日(土)・21日(日)、マレーシアのペラ州ビドーにて植樹を実施しました。場所はスズ鉱山の跡地で、生態系の回復と、閉山後の荒廃した地域における森の再生を目指した活動です。2014年から行っている「日本・マレーシア友好の森」にはこれまでに延べ3,200名が参加し、累計植樹本数は30,000本に及びます。イオンの植樹活動は1991年に同国で始まり、今ではアジアを中心に世界各地で植樹を実施しています。

